

算数・数学科 教科経営案

1. 本校の教育目標

「9年間の小中一貫教育を通して、優しさと確かな学力を身につけ、未来に向かってたくましく生き抜く梶原人の育成」

2. 研究主題

基礎学力の定着と学力向上を目指した学習指導方の改善

— 9年間の系統的なICT教育の構築 —

3. 教科の目標

1～6年：算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。

7～9年：① 基礎的な概念や原理・原則を理解するとともに、事象を数学的に解釈したり、表現・処理したりする技能を身に付けさせる。

② 論理的に考察する力や、事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

③ 粘り強く考え、数学を生活や学習に活かそうとする態度や、問題解決過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

4. 重点指導項目

1～6年：読解力と表現力が課題なので、特に読み取りやノートに自分の意見を書くなど自分の意見を持つことや、仲間の意見を読み取って自分の言葉で表現することに重点をおく。

7～9年：上述の1～6年と同様に、読解力と表現力が引き続き課題としてあげられる。よって、文章の“読み取り”に重点をおくとともに、数学用語等を的確に使い、筋道を立てた表現や伝え方ができるように指導していく。